



原価高騰をチャンスに変える! 今、食品産廃が有価物になる これだけの理由

日時 **2022年11月11日** 金
13:00~13:45 (参加費無料)



無料セミナーお申し込みはこちら

SDGs食品ロス 対策最前線!

設備投資ゼロを条件に食品産廃を
有価物化した最新事例をご紹介します。

食品産廃が有価物になる これだけの理由

工場長! 値上げラッシュ、需要、
法改正に環境対策…条件全て揃ってます!

超重要! 食品ロスの有価取引に ありがちな法令違反と対策

総合判断説だけで本当に大丈夫!?
つい見逃しがちな違反と対策を具体例で紹介します。

製菓業A社様

動植物性残渣
処理コスト:400万円/年



ウシの寝床として有価売却

食品工業B社様

排水汚泥
処理コスト:1,000万円/年



堆肥原料として有価売却

PROGRAM

13:00~ 日本環境開発の取り組み紹介

13:05~ ★SDGs食品ロス対策最前線!

- ★今 食品産廃が有価物になるこれだけの理由
- ★食品ロスの有価取引にありがちな法令違反と対策

13:40~ 本日のまとめ

~13:45 終了

< 講師 >

嵯峨山 聡

産廃処理コンサルタント
令和3年度行政書士試験合格者



「産廃処理コストの削減とSDGs/ESG等の環境対応の両立」を目的に、主に食品工場様向けの廃棄物コンサルタント業務をしております。行政対応等の必要を感じた事から行政書士試験にもチャレンジしてみました。これからも、より多くの食品系廃棄物がより良い使い道を見出せるよう、食品工場の皆様と一緒に考えながら、コスト削減と環境対応のお手伝いをしたいと思います。

原価高騰をチャンスに変える！ 今、食品産廃が有価物になる これだけの理由



SDGs食品ロス対策最前線！

設備投資ゼロを条件に食品産廃を有価物化した最新事例をご紹介します。

食品産廃が有価物になる これだけの理由

工場長！値上げラッシュ、需要、法令に環境…条件全て揃ってます！

超重要！食品ロスの有価取引に ありがちな法令違反と対策

総合判断説だけで本当に大丈夫!? つい見逃しがちな法令違反と対策を具体例で紹介します。

QRコードでお申し込みできない方はこちらから

《産廃処理コストゼロWEBセミナー申込書》

お名前		お名前	
貴社名		TEL.	
E-Mail		E-Mail	

お申込受付／日本環境開発株式会社 FAX:043-424-3825 E-mail : sagayama@nihonkankyo.co.jp

参加要件

<本セミナーのテキスト送付について>

テキストは、Webセミナー開催日までにご希望される住所へ郵送いたします。ご本人様確認のため、お申し込み時にお名刺を確認させていただきます。郵送先のご住所をご指定ください。

★通信環境によるキャンセルにつきましては、自己責任にてお願いいたします。

<その他>

- 同業の方のお申し込みはご遠慮ください。
- 講義の録音・録画・スライド等の撮影はご遠慮ください。
- 開催可能な人数に満たない場合は、開催を中止、または延期させていただく場合がございます。

本セミナーは「Microsoft Teams」

ライブイベント型式を使用します。インターネット接続が可能なPC等をご用意ください。また、システム環境につきましては、弊社よりお送りするメールにてご確認ください。Webセミナー開催日までに、弊社指定の「Microsoft Teams」URLをメールでお送りいたします。

★セミナー当日は、開始5分前(12:55)までにログインをお願いいたします。

<免責事項>

当セミナーは全ての廃棄物が有価物となる事を示すものではありません。お取り扱いの廃棄物を有価物として扱うか否かにつきましては、お住いの地域の行政機関とも協議の上、各種法令を順守し、責任あるご判断をお願い致します。



日本環境開発は持続可能な未来の実現に向けて、今後も次の目標に真摯に取り組み続けます。



1. 「フードロスゼロ」を目標に、未利用食品廃棄物の再利用(有価買取)を研究し実現する事。
2. 「産廃処理コストゼロ」を目標に、あらゆる廃棄物についても再利用(有価買取)を研究し実現する事。
3. 製造工場様の廃棄物削減をサポートする事により、地球資源の節約と環境保護に努め続ける事。
4. 未利用廃棄物の価値向上を目標に、産官学パートナーシップ連携を構築する方法を見出し提案する事。

日本環境開発株式会社
〒263-0002 千葉県稲毛区山王町423-17
TEL.043-304-3825
FAX.043-424-3825
http://www.nihonkankyo.co.jp